

街なみ環境整備事業／島根県大田市

いわみ ぎんざん

石見銀山地区街なみ環境整備事業

石見銀山は、1526年(大永6)に発見されて以来1923年(大正12)の閉山まで約400年にわたって採掘された日本有数の鉱山であり、この間の遺跡がきわめて良い状態で保存されており、この一部が1969年(昭和44)に国指定史跡となりました。又、銀山の繁栄と共に成立し栄えた銀山・大森の町並みも、江戸時代末の面影をそのままに伝えており、1987年(昭和62)には国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。平成13年には、世界遺産暫定リストに掲載され、平成19年7月に世界遺産登録となり、寺社や谷筋に残る石垣に往時の賑わいを垣間見ることができます。

■計画概要

事業内容: 地区面積 16.2ha

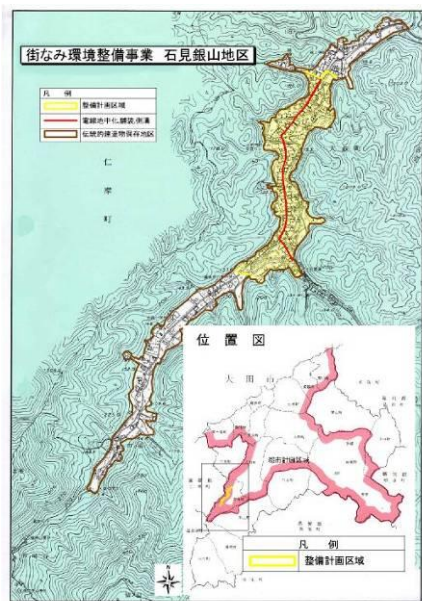
電線地中化

道路美装化

事業期間: 平成17年度～平成21年度

事業主体: 島根県大田市

位置図



道路の美装化・電線地中化

